

「統計データ分析コンペティション 2020」開催の案内

「統計データ分析コンペティション 2020」は、高校生、大学生等の統計の有用性への理解と統計データの利活用拡大のため、総務省が独立行政法人統計センター等との共催により、開催しています。

○コンペティションの概要

高校生、大学生等を対象に、地域別の統計をまとめた「教育用標準データセット (SSDSE)」を用いた統計データ分析の論文を募集し、そのアイデアと解析力を競うコンペティションです。

○応募資格

【高校生の部】

高等学校及び高等専門学校（1～3年次）の生徒

○募集期間

エントリー期間 令和2年5月1日（金）～8月11日（火）

論文の提出期限 9月10日（木）

○表彰

審査の結果、優秀な論文には、総務大臣賞、優秀賞、統計数理賞、統計活用奨励賞と各副賞が授与されます。また、受賞論文が統計専門誌等に掲載されます。

〈「統計データ分析コンペティション 2020」へ参加する利点〉

「統計データ分析コンペティション 2020」に参加することにより、「コンピュータを扱う技術」・「データを処理する能力」・「データを分析する能力」・「可視化する能力」・「説明する能力」・「データを収集する能力」を身につけることができます¹⁾。高度情報化社会が発展し、データは大規模に複雑化し続けているため、コンピュータを駆使して、必要なデータを処理し、正しく分析して、それらをグラフ等の見える形に可視化し、相手に得られた知見をわかりやすく伝える能力が重要になってきます。

そのような能力を身につけることができ、優秀な論文には賞状を副賞が授与されます。

優秀な論文を作成するためには、前々から準備することや先生方に助言をもらうことが大切です。また提供されるデータだけでは相手に伝えるための情報が不十分だと思えば、そのデータ収集も必要になります。

このような経験から、統計データ分析能力を身につけていきましょう！！

1) 「統計データ分析コンペティション 2020」に参加することにより、身につけられる能力

身につく能力	内容
コンピュータ扱う技術	情報機器を使いこなす能力
データを処理する能力	大規模なデータから必要なデータを取り出し処理する能力
データを分析する能力	データを正しく読み取り、分析し、結果を解釈する能力
可視化する能力	伝えたいことを相手が理解しやすいように可視化したりデザインしたりする能力
説明する能力	伝えたいことを相手にわかりやすく論理立てて説明する能力
データを収集する能力	目的に合ったデータを収集する能力